



InterMapper は、サーバーやネットワークの接続状態や詳細状況をマップでリアルタイムにグラフィカル表示するネットワーク管理者用のモニター&警告ツールです。

SNMP など、様々なネットワークプロトコルを使って、サーバーアプリケーションやネットワーク装置の死活、詳細状況の把握、及び伝送パフォーマンスやトラフィック状況など、ネットワーク上で問題となっている(あるいは、なり得る)部分の究明や解析に役立つ、各種情報をリアルタイムに収集し報告します。

かつて見たことが無い
方法で、ネットワークを
見てください。

積極的なネットワーク管理

InterMapper は、ダウンや機能不全などの問題が発生する前に、潜在的なネットワークの問題を表示します。

SNMP プローブ機能は、分散ネットワークが世界に広がる広範囲なものであっても、必ずデバイスを探し出しクエリーを行います。

合成トランザクションで、メール、ウェブ、その他数十種類のサーバーの状態をテストします。

総合的なネットワーク表示と統計

アクティブ・マップではネットワーク項目やリンクならびにトラフィック・フローをリアルタイムで表示します。

ステータス・ウィンドウやチャートによって、トラフィック、エラー、稼動/機能停止などの重要なネットワーク・データに容易にアクセスでき、問題の診断やデバイスの保守が簡単になります。

■ネットワークの状態を監視し警告します

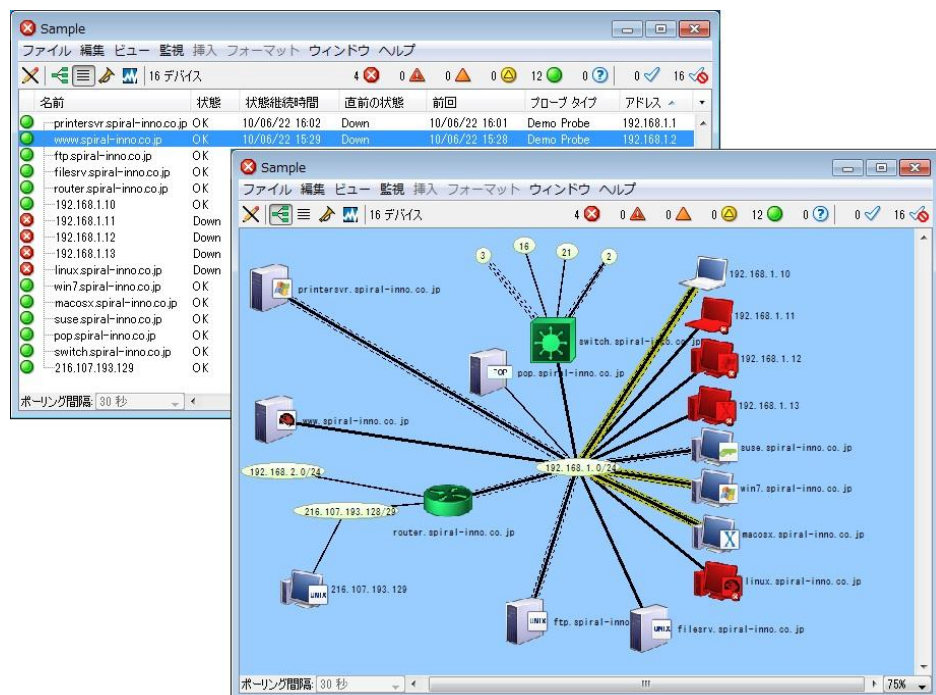
監視対象のサーバーは LAN に接続されているものだけでなく、インターネットを経由して世界中に散らばる外部のサーバーもチェックすることができます。

ネットワーク・マップ表示、パフォーマンスのチャート表示、リアルタイムな警告や CPU 稼働率、ディスク使用量などのサーバーリソースの管理に必要な項目のデータ収集など、これまでにないアプローチで、ネットワーク上のトラブルの回避や、発生してしまった問題を解決に導く、多くの情報と機能を提供しています。

■InterMapper の機能

● ネットワークの監視とマップ化の機能

InterMapper のネットワーク・マップによって、ネットワーク上の各装置の状態やトラフィックの流れがリアルタイムに一目で確認できます。



- ・ マップでは各要素間の相互の連結状況が表されています。
- ・ トラフィックの流れが、アニメーションを使用して動的に表示されます。
- ・ 伝送速度が低下していたり、問題がある要素は色分けして表示されます。
- ・ 各デバイス図に表れるステータス印によって、発生している問題を 4 段階の重症度レベル(down, critical, alarm, warning)に区別して表示しています。
- ・ マップ表示と一覧表表示を同時に利用すると、さらに詳細な情報が把握しやすくなります。

InterMapper の特徴

サブ・マップで詳細表示

ネットワークの特定の部分を掘り下げて詳細に見ることができます。

柔軟に拡張可能

ひとつの建物内の LAN だけでなく、分散サーバーで多国間に広がる広域ネットワークもモニターが可能です。

マップデータのインポート

外部ファイルやアプリケーションからネットワーク・エレメント・データをインポートできます。緯度および経度の情報が入れば、デバイスはマップ上で自動的にその位置に表示されます。

遠隔制御及び遠隔表示

マップは標準 web ブラウザーや InterMapper コンソールで見ることができますが、アドオンの InterMapper Remote を用いて遠隔制御や遠隔表示が可能です。

動作環境

Windows

Win Server

Mac OSX

Red Hat、SuSE、

その他の Linux

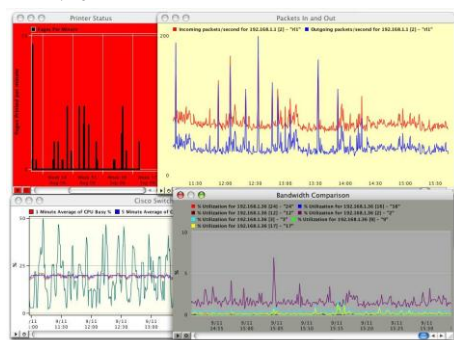
無料評価版

30 日間無料で InterMapper を評価利用できます。

詳しくは、
スパイラルイノベーション㈱
TEL:042-316-3206
info@spiral-inno.co.jp
にお問い合わせください。

● データのチャート化機能

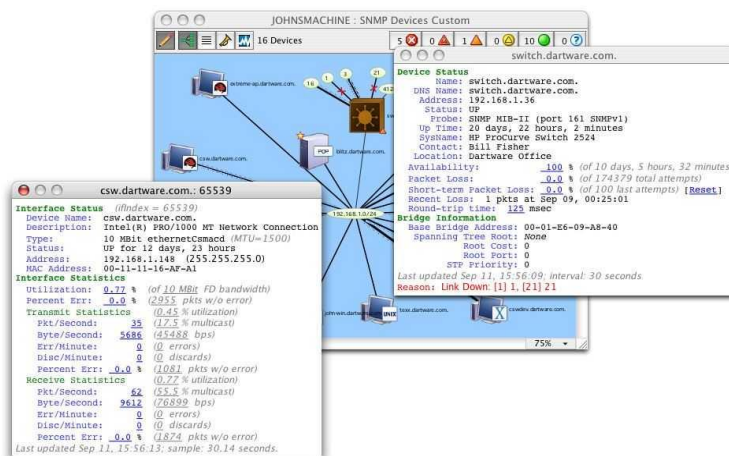
マップ上の要素や接続に関するネットワーク・パフォーマンスを簡単にチャート化表示できます。



- ・ マップ上に表示されている要素部分や接続部分をクリックするだけで、簡単にその要素や接続に関するデータのチャートグラフを表示できます。
- ・ チャートは日、週、月、年の間隔で提供されます。
- ・ ネットワーク・データには利用率（パーセント表示）、エラー発生回数、パケット数およびバイト数などが含まれています。

● リアルタイムな詳細レポート機能 (Status Windows)

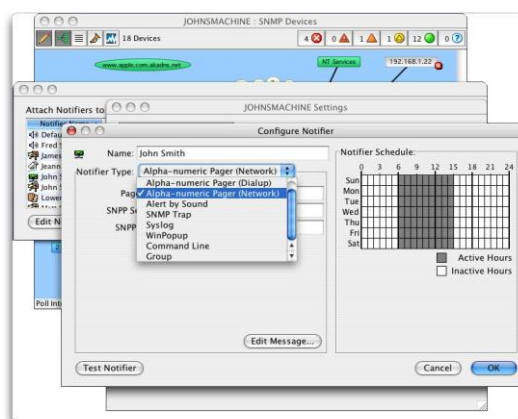
ステータス・ウィンドウは、ネットワークから集められたデータをリアルタイムに表示します。



- ・ インターフェース用のステータス・ウィンドウでは、そのインターフェースでの送受信の統計や、稼働率、デバイス名、リンクのタイプ、説明、IP アドレス、MAC アドレスなどの詳細が表示されます。
- ・ 装置用のステータス・ウィンドウで、DNS 名や IP アドレス、アップタイム、有効性、パケット・ロス統計（適切な場合）ラウンド・トリップ時間などの詳細が表示されます。さらに、CPU 稼働率やディスク使用量、メモリ利用率などリソース管理にも有用な、装置固有の多くの情報を表示させる事も可能です。

● 警告の通知機能

一人ないしは複数のネットワーク管理者が、ネットワーク・トラブルに関するアラート通知を受ける事が可能です。



- ・ アラートの通知方法として、音、電子メールメッセージ、ページ、特定のレシーバーへの SNMP トラップ、WinPopup メッセージおよび syslog など、バラエティに富んだ通知方法が用意されています。
- ・ 通知スケジュール(時刻や週末のみ等)を、個人ごとに変えられます。
- ・ エスカレーション・オプションで段階的な設定が出来、未解決な事項の追跡などで役立ちます。

国内販売代理店: スパイラルイノベーション株式会社
〒184-0004 東京都小金井市本町 2-6-12-204
<http://www.spiral-inno.co.jp/intermapper/>

InterMapper Flows (アドオン機能)

●レポート機能付きの NetFlow 解析ソフト

InterMapper Flows はネットワーク通信量解析のデータに徹底的に特化して開発された、NetFlow 通信量解析ツールです。

NetFlow データを解析することで、最も通信量が多

いトーカー、ポート、セッションを知る事ができます。さらに、ほかの方法で調べてはより多くの通信量のフローに隠されてしまうような少数のネットワーク活動の、詳細なセッションデータも詳しく調べることができます。

InterMapper Flows はネットワーク上で一番通信量が多いデータを示し、その発信元と使用されているプロトコルを特定します。

通信量の概要を表示し、特定のデバイス、エクスポート、サブネットに関する通信量の詳細を示します。

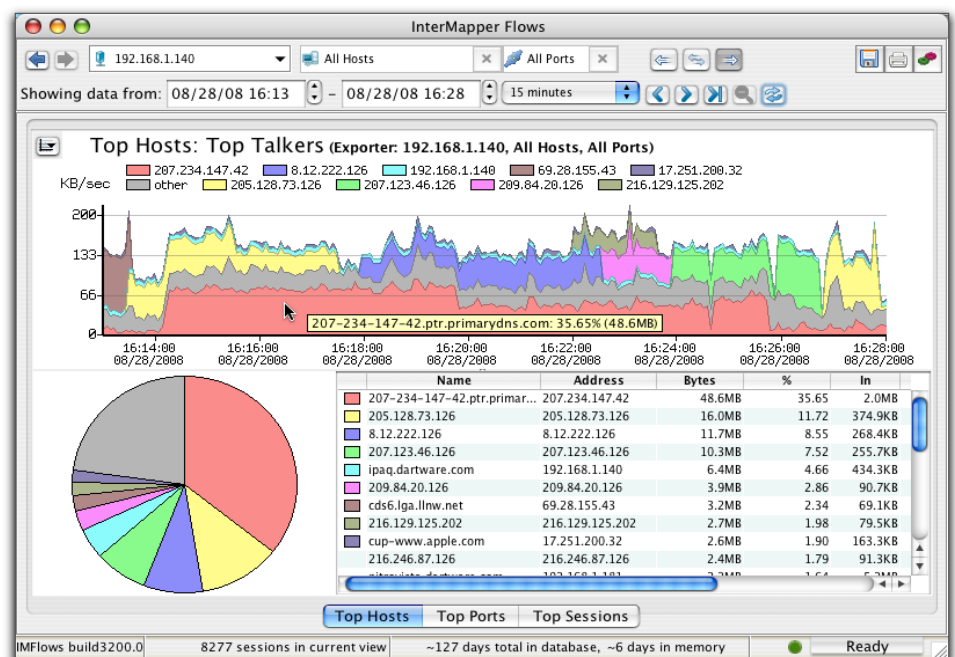
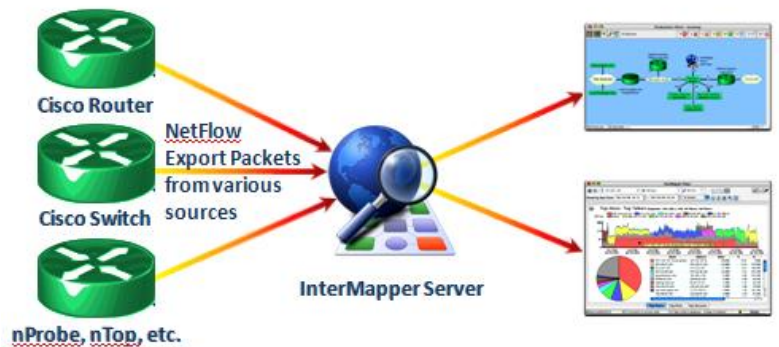
- 誰が特定のホストにデータを送ったか、あるいはそのホストからデータを受け取ったか
- どのプロトコルが関連しているか
- ホスト間セッションの詳細

また、すべてのバンド幅の使用状況とネットワーク通信量の解析のレポートを

簡単にウェブページとして保存でき、共有したりプレゼンテーションとして使用したりすることができます。

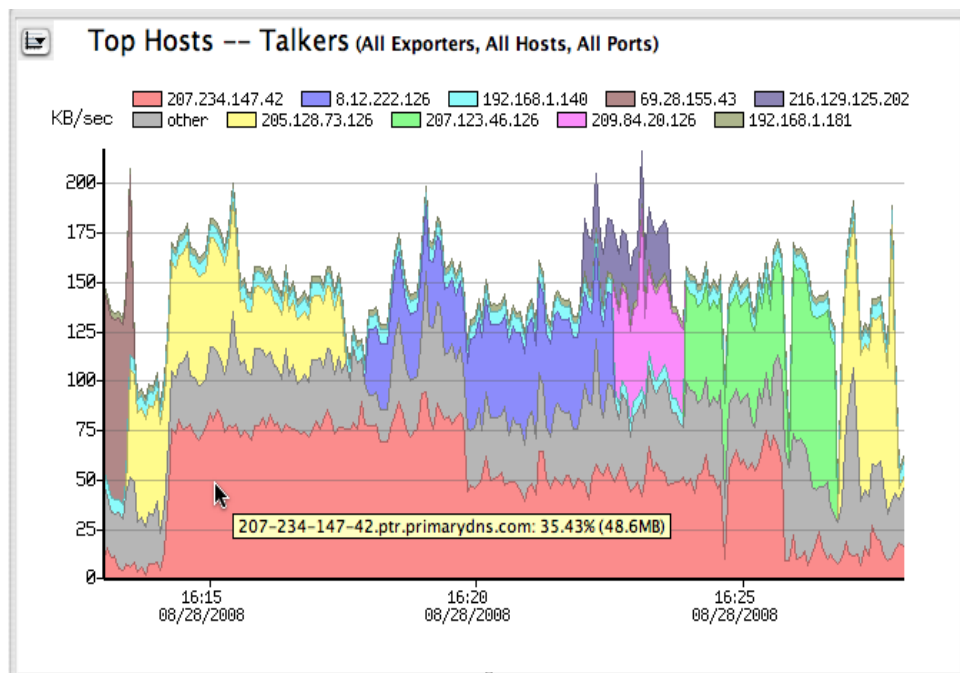
●InterMapper からワンクリックでアクセス可能

InterMapper のネットワークモニター機能が、ネットワークデバイス、接続関係、通信量の高水準のグラフィカルな表示を提供します。デバイスのアイコンを右クリックすると、InterMapper Flows を開き、どのように使用されている

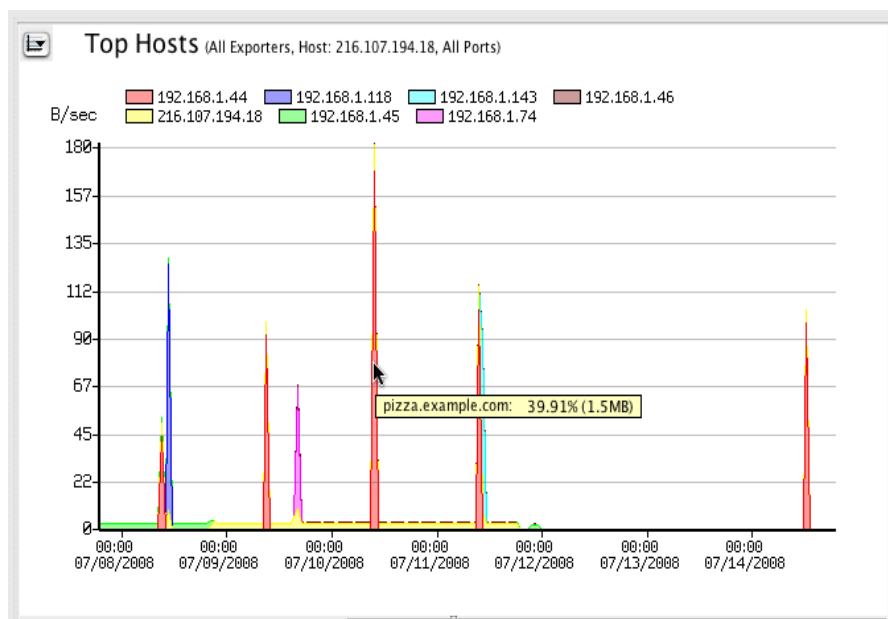


かについての詳細な情報を表示できます。バンド幅を浪費しているのはどこか、どのようなことがネットワークを重くしている原因なのか、ということもわかります。

InerMapper Flows を使用するとネットワーク上で一番通信量が多いデータを示し、その発信元と使用されているプロトコルを特定できます。



2台のホスト間の正確な通信量、たとえば、地元のピザショップに出された注文の正確な通信量なども、特定のデバイスに対して秒単位の間隔で詳細に調べることができます。



※ InterMappe Flows はアドオン機能としてオプションで提供されています。
必要に応じて InterMapper に追加することができます。

国内販売代理店：スパイラルイノベーション株式会社
〒184-0004 東京都小金井市本町 2-6-12-204
<http://www.spiral-inno.co.jp/intermapper/>